呉市立呉中央小学校　　外国語活動学習指導案

指導者　T1 外国語担当 神原 真生
T2 ＡＬＴ Jennifer Bryan

単元名　I want to go to Italy. “We Can!1 Unit6”
～呉中央トラベル おすすめの国はどこ？～

学 級　第5学年3組 38名

1　単元について

【単元観】

本単元は，自分が行ってみたいおすすめの国やその理由を友達と紹介し合うために，パンフレットを作成し，読むことを通して，改めて自分が行ってみたくなった国を伝え合うことをゴールの活動として設定している。

単元のゴールに向け，「Ｉwant to ～.」「You can～.」という表現を用いて，自分のおすすめの国のことを伝えたい，友達の思いを聞きたいというコミュニケーションへの関心を高めることができる。

また，行ってみたい国やその理由として，その国で食べられる物，観光できるところ，お土産として買える物などについてのやり取りを通して，世界の国々の名所や食文化の違いなどに気付いたり，それらに対する興味関心を基に，互いの好みについて伝え合ったりすることができる。

さらに，友達やＡＬＴに伝えるという目的をもたせた上で，自分が行ってみたいおすすめの国やその理由についてやり取りしたことを書き写してパンフレットを作成したり，それを読み合ったりする活動を設定することで，文字で伝えるよさを感じることができる。

【児童観】

本学級の児童は，第３・４学年の２年間に週１時間，今年度からは週２時間の外国語活動の学習をしている。９月のアンケート調査によると，「外国語活動の授業では，日本と外国のくらしや習慣，文化などのちがいを知ることができます」という項目について全児童が，「もっと英語を学びたい」という項目では９５％の児童が肯定的回答をしており，５月実施の同アンケートと比較すると，それぞれ８ポイント以上の増加が見られた。その他の関心や意欲に関わる項目においても肯定的回答の増加傾向が見られ，外国語の学習に対する関心や意欲が高まっていることが分かった。

一方で，９月のアンケート調査において，読むこと書くことに関するアンケート４項目のうち３項目で肯定的回答が減少しており，読むことや書くことに対する抵抗感や難しさを感じていることが分かった。そこで，２学期からはアルファベットがもつ音について段階的に継続して学習を進めている。語頭に着目したり，イラストなどの視覚的情報を手がかりにしながら，既習の単語を読んだりして，少しずつ「読む」「読める」という体験を積んでいるところである。また，相手に伝えるなどの目的をもって，音声で慣れ親しんだ表現を書き写す活動に段階的に取り組ませているところである。

【指導観】

指導に当たっては，単元のゴールに，友達が作ったパンフレットを読んで得た情報を基に，改めて自分が行きたいと思った国について伝え合う言語活動を設定する。「Ｉwant to ～.」「You can～.」という表現を用いて，行きたいと思った国や，なぜ行きたいと思ったのかという理由など，自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようにする。

単元の始めには，指導者が行きたいと思っている国やそこでできることを紹介しながら，ゴールイメージをもたせるようにする。また，クイズ形式で様々な国を紹介し，「見てみたい」「食べてみたい」という思いを膨らませ，興味関心を高めるようにする。さらに，旅行ガイドブックなどを提示し，自由に閲覧できるようにしたり，他教科等で学習した知識を活用したりすることで，自分がまだ知らない国や地域に思いを巡らせたり，新たに興味関心の幅が広がったりするようにしていく。

本単元では，「Ｉwant to ～.」「You can～.」という表現に加えて，いくつかの動詞にも出合う。ゴールに向けての各時間で，それぞれの動詞を一つずつ導入しながら段階的に表現できる内容が増えていくように単元を構成していくようにする。目的語に当たる部分を写真や挿絵などの視覚的資料で提示することで，動詞の意味理解の手がかりになるようにし，無理なく表現に慣れ親しませたい。

読むことや書くことについては，友達やＡＬＴに伝えるという目的をもたせた上で，やり取りを通して音声にしっかりと慣れ親しんだ表現をパンフレット作成の際に書き写させ，友達が書いたパンフレットを読み合う活動を通して，文字の音や言語外情報等を手がかりに読むことがきできるようにさせたい。また，毎時間の帯活動としてジングルに取り組み，様々な国の言い方や表記の仕方にふれ，国名の語頭は大文字で表記することに気付かせたり，初頭音や国旗を手がかりに，どの国を表しているか読んでみようとする意識をもたせたりしたい。

2　単元の目標

〇進んで，おすすめの国やその理由について伝え合おうとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

〇おすすめの国やその理由について尋ねたり答えたりすることに慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】

〇おすすめの国やその理由について書いたり読んだりすることに慣れ親しむ。
【外国語への慣れ親しみ】

〇世界には，様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。　【言語や文化に関する気付き】

3　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
〇進んで，おすすめの国やその理由について伝え合おうとしている。	〇おすすめの国やその理由について尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。 〇おすすめの国やその理由について書いたり読んだりすることに慣れ親しんでいる。	〇世界には，様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

4　単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	自分が行ってみたいおすすめの国やその理由を友達と紹介し合うために，パンフレットを作成し，読むことを通して，改めて自分が行ってみたくなった国を伝え合う。
目指す発話例	**〈やり取り例〉** A: Where do you want to go? B: I want to go to Italy. A: You want to go to Italy? B: Yes, I do. A: Why? B: I want to eat pizza. A: That sounds yummy. Do you like pizza? B: Yes.　I like pizza very much.　It's very delicious. A: Me too.　I like pizza too. B: Oh, really? A: Yes.　I like cheese. B: I see. A: Enjoy Italy!
目指す筆記例	Italy is nice. You can eat pizza. You can see the Leaning Tower of Pisa. You can buy olive oil. I want to go to Italy.

5　言語材料（下線は新出表現・語彙）

主な表現	主な語彙
Where do you want to go? I want to go to (Italy).　Why? I want to go to ［see / buy / visit］(the Leaning Tower of Pisa). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil). It's ［exciting / delicious / beautiful / great / fun］.	国（America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK), 状態・気持ち（beautiful, delicious, exciting, fun）, 動作（eat, see, buy, visit）, where, coffee ［既習］　動作，　状態・気持ち，　国，　飲食物

6　単元計画

<table>
<tr><th>時</th><th>目標（◆）と主な学習活動（○）
【　　】＝We Can！に誌面化されている活動</th><th>評価規準【観点】
（評価方法）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>◆行きたい国を伝える表現に慣れ親しむ。
◆世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。</td><td rowspan="2">【慣】
行きたい国を伝える表現に慣れ親しんでいる。
【気】
世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

（行動観察，
振り返りカード）</td></tr>
<tr><td>【Let's Watch and Think1】
○Small Talk
【Jingle】Countries Jingle
○Let's Listen
いろいろな国について，食べ物・観光・土産の３つのヒントを出し，クイズ形式で紹介をする。
○Let's Talk
クイズで紹介された国や既有の知識を踏まえ，行ってみたい国について話す。

<u>目指す発話例</u>
A: Where do you want to go?
B: I want to go to ～.
A: You want to go to ～?
B: Yes.　How about you?
A: I want to go to ～.</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>◆紹介しようとする国で食べられる物を伝える表現に慣れ親しむ。</td><td rowspan="2">【慣】
紹介しようとする国で食べられる物を伝える表現に慣れ親しんでいる。
（行動観察，
振り返りカード）</td></tr>
<tr><td>【Jingle】Countries Jingle
【Sounds and Letters】
○Small Talk
【Let's Watch and Think2】
【Let's Chant】①
○Let's Talk
紹介しようとする国とその国で食べられる物について話す。

<u>目指す発話例</u>
A: Where do you want to go?
B: I want to go to Italy.
A: You want to go to Italy?
B: Yes, I do.
A: Why?
B: I want to eat pizza.
A: That sounds yummy.
B: You can eat pizza in Italy.
A: Nice.　Thank you.

○Let's Read and Write
自分が紹介したい国のおすすめの食べ物を書く。
（目的語の部分は写真を貼る）

<u>目指す筆記例</u>
You can eat pizza.</td></tr>
<tr><td>3</td><td>◆紹介しようとする国で見ることができるものを伝える表現に慣れ親しむ。</td><td>【慣】
紹介しようとする</td></tr>
</table>

	【Jingle】Countries Jingle 【Sounds and Letters】 〇Small Talk 【Let's Chant】① 〇Let's Talk 紹介しようとする国とその国のおすすめの観光スポットについて話す。 目指す発話例 A: Where do you want to go? B: I want to go to Italy. A: You want to go to Italy? B: Yes, I do. A: Why? B: I want to see(visit) the Leaning Tower of Pisa. A: That sounds great. B: You can see(visit) the Leaning Tower of Pisa in Italy. 〇Let's Read and Write 自分が紹介したい国のおすすめの観光スポットを書く。 （目的語の部分は写真を貼る） 目指す筆記例 You can see(visit) the Leaning Tower of Pisa.	国で見ることができるものを伝える表現に慣れ親しんでいる。 （行動観察， 振り返りカード）
4	◆紹介しようとする国でお土産として買える物を伝える表現に慣れ親しむ。 【Jingle】Countries Jingle 【Sounds and Letters】 【Let's Chant】① 〇Small Talk 【Let's Watch and Think 3】 〇Let's Talk 紹介しようとする国とその国で帰るおみやげについて話す。 目指す発話例 A: Where do you want to go? B: I want to go to Italy. A: You want to go to Italy? B: Yes, I do. A: Why? B: I want to buy pasta and olive oil. A: That sounds nice. B: You can buy pasta and olive oil in Italy. A: Nice.　Thank you. 〇Let's Read and Write 自分が紹介したい国のおすすめのお土産や，さらに紹介したいことを書く。（目的語の部分は写真を貼る） 目指す筆記例 You can buy pasta and olive oil	【慣】 紹介しようとする国でお土産として買える物を伝える表現に慣れ親しんでいる。 （行動観察， 振り返りカード）

<table>
<tr>
<td rowspan="2">5</td>
<td>◆It's ~. I want to~.などを用いて，理由や気持ちを表す表現に慣れ親しむ。
◆紹介しようとする国について，言い慣れた語句や表現を書き写すことに慣れ親しむ。</td>
<td rowspan="2">【慣】
It's ~. I want to~.などを用いて，理由や気持ちを表す表現に慣れ親しんでいる。
紹介しようとする国について，言い慣れた語句や表現を書き写すことに慣れ親しんでいる。
（行動観察，
振り返りカード）</td>
</tr>
<tr>
<td>【Sounds and Letters】
【Let's Chant】①
○Small Talk
【Let' Watch and Think4】
○Let's Talk
紹介しようとする国に行ってみたい理由や気持ちを話す。

<u>目指す発話例</u>
A: Where do you want to go?
B: I want to go to Italy.
A: I see.　You want to go to Italy?
B: Yes, I do.
A: Why?
B: You can eat pizza.　It's delicious.
A: That sounds yummy.
B: You can see the Leaning Tower of Pisa.　It's very good.
A: That sounds great.
B: You can buy pasta and olive oil.　It's nice.
A: That sounds nice.

○Let's write　話したことについて書く。

<u>目指す筆記例</u> ※本時で下線部を書く
（You can eat pizza.）<u>It's delicious.</u>
（You can see the Leaning Tower of Pisa.）<u>It's very good.</u>
（You can buy pasta and olive oil.）<u>It's nice.</u></td>
</tr>
<tr>
<td rowspan="2">6</td>
<td>◆自分のおすすめの国について，進んで紹介しようとしたり，友達の紹介を聞いたりしようとする。</td>
<td rowspan="2">【コ】
自分のおすすめの国について，進んで紹介しようとしたり，友達の紹介を聞いたりしようとしている。
（行動観察，
振り返りカード）</td>
</tr>
<tr>
<td>【Sounds and Letters】
【Let's Listen】
【Let's Watch and Think5】
○Let's Talk　自分のおすすめの国を紹介し合う。

<u>目指す発話例（おすすめの国紹介）</u>
A: Where do you want to go?
B: I want to go to Italy.
A: You want to go to Italy ?
B: Yes, I do.
A: Why?
B: You can eat pizza.　It's delicious.
A: That sounds yummy.
B: You can see the Leaning Tower of Pisa.　It's very good.
A: That sounds great.
B: You can buy pasta and olive oil.　It's nice.
A: That sounds nice.
B: Italy is nice!
Do you want to go to Italy, too?
A: Yes, I do.　/ No, I don't.
B: Enjoy Italy!　/ I see. Thank you.</td>
</tr>
</table>

	○Let's Write　パンフレットを完成させる。 目指す筆記例 ※本時で下線部を書く Italy is nice! (You can eat pizza.　It's delicious.) (You can see the Leaning Tower of Pisa.　It's very good.) (You can buy pasta and olive oil.　It's nice.)	
7 (本時)	◆おすすめの国やその理由について，文字の音や言語外情報等を手がかりに，音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読むことに慣れ親しむ。 【Sounds and Letters】 ○Let's Listen ○Let's Read① 先生のパンフレットを読んで，内容を確認する。 ○Let's Read② パンフレットを交換し，読み合う。 ○Let's Talk 読んだパンフレットを基に，改めて自分が行ってみたいと思った国について話す。 目指す発話例 A: Where do you want to go? B: I want to go to Italy. A: You want to go to Italy? B: Yes, I do. A: Why? B: You can eat pizza.　It's delicious. A: That sounds yummy. B: You can see the Leaning Tower of Pisa.　It's very good. A: That sounds great. B: You can buy pasta and olive oil.　It's nice. A: That sounds nice. B: Italy is nice!!	【慣】 おすすめの国やその理由について，文字の音や言語外情報等を手がかりに，音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読むことに慣れ親しんでいる。 (行動観察， パンフレット， 振り返りカード)
8	◆自分が行きたいと思った国についてやり取りをしたり，やり取りをした表現を書き写したりすることに慣れ親しむ。 ○Sounds and Letters ○Small Talk ○Let's Talk　改めて自分が行ってみたいと思った国について話す。 目指す発話例 A: Where do you want to go? B: I want to go to Italy. A: You want to go to Italy? B: Yes, I do. A: Why? B: I want to eat pizza. A: That sounds yummy. Do you like pizza? B: Yes.　I like pizza very much.　It's very delicious. A: Me too.　I like pizza too. B: Oh, really? A: Yes.　I like cheese. B: I see. A: Enjoy Italy!	【慣】 自分が行きたいと思った国についてやり取りをしたり，やり取りをした表現を書き写したりすることに慣れ親しんでいる。 (行動観察， 振り返りカード)

	○Let's Write　これまでの学習を基に，行きたい国を書いて投票する。 目指す筆記例 I want to go to Italy. ○Let's Read 行きたい国投票で全員が書いた紙をモニターに映し出し，全員で読みながら開票する。 ○単元の振り返りをする。	

7　本時の学習

（1）目標

おすすめの国やその理由について，文字の音や言語外情報等を手がかりに，音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読むことに慣れ親しむ。【慣】

（2）評価規準

おすすめの国やその理由について，文字の音や言語外情報等を手がかりに，音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読むことに慣れ親しんでいる。【慣】

（3）準備物

ＴＶ，ＰＣ，ワークシート，絵カード（教師用，児童用）振り返りカード

（4）本時の流れ（7/8時間）

学習過程	学習活動	指導上の留意事項		評価規準【観点】（評価方法）
		T1	T2（ALT）	
導入	1　Greetings Hello, everyone. Let's start English class! ① What day is it? ② What is the date? ③ How is the weather?	○児童に対して呼びかけるようにして，外国語活動の始まりの雰囲気を作る。	○曜日，日にち，天気について，児童とやり取りをする。 ○コミュニケーションの４つのポイント（四つ葉のクローバー）を確認する。	
	2　Sounds and Letters ○Countries Quiz	○音と文字が一致するように，初頭音に着目させて国名を読ませる。		
	3　本時のめあてを知る。			
	Unit's Goal　**おすすめの国について紹介し合い，自分の行ってみたい国を友達や先生に伝えよう。**			
	Today's Goal　**パンフレットを読み合い，改めて自分が行きたくなった国や理由を伝え合おう。**			
展開	4　Let's Listen ・先生のおすすめの国についての紹介を聞き，前時の相互紹介の活動を想起する。		○自国の紹介をして聞かせる。	
		T2: This is my country. Do you know my country? Ss: Ireland! T2: Yes.　I'm from Ireland. In Ireland, you can eat _____.　It's delicious. You can see _____.　It's very beautiful. You can buy _____.　It's so cute and sweet. Ireland is very nice. Do you want to go to Ireland?		
		○ALTの紹介した内容について質問し，答えさせる。 Where is Jennifer-sensei from? What can you eat in Ireland? What can you see in Ireland? What can you buy in Ireland?		

	5　Let's Read① ・ALT の作ったパンフレットを全員で読んでみる。 ①音声を聞きながら，読まれている部分を指でなぞる。 ②発音されたキーワードを文章の中から見つける。 ③パンフレットに書かれた文章を声に出して読む。	○スモールステップで読ませる。 ○ALT の作成したパンフレットに書かれている内容のシートを配付し，指でなぞりながら聞かせる。 ○キーワードとなる動詞を発音し，指で押さえさせる。初頭音を確認し，音声と文字を一致させる。 ○「You can ~.」は３文とも同じであることを視覚的に捉えて確認させ，その後に続く動詞だけが違うことに気付かせてから読む。 ○写真の中に食べ物が２つあるが，そのうちの１つは現地で食べるもの，もう１つはお土産として買えるものであることを，動詞を読むことによって判断できると気付かせる。	○パンフレットに書かれた文章を，児童の様子を見ながら一文ずつゆっくり読む。 ○キーワードを１つずつ言って聞かせる。 ○児童と一緒に声に出して読みながら，発音を確認する。言いにくそうにしている場合は，語頭のアルファベットに着目させたり，手本を発音して聞かせたりして，無理のないように読ませる。	
	6　Let's Read② ・パンフレットを交換して読み合い，お互いがおすすめしている国について情報を確認する。	○どこに着目すればよいのか，確認しておく。 ○読めないところはないか尋ね，全体で共有する。 ○この後の活動を踏まえ，読んだパンフレットを基に，行ってみたくなった国やその理由を考えるよう指示する。	○児童の様子を見て回り，読めているか確認をする。必要に応じて，声に出して一緒に読む。	【慣】 おすすめの国やその理由について，文字の音や言語外情報等を手がかりに，音声で慣れ親しんだ簡単な語句を読むことに慣れ親しんでいる。 （行動観察，ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ，振り返りカード）
	7　Let's Talk ・読んだパンフレットを基に，改めて自分が行ってみたいと思った国についてやり取りをする。	○グループの中でペアを替えながら何度か繰り返し行わせることで，友達とのやり取りを参考に表現の内容や質が高まるようにする。 ○既習表現を使って自分の考えや気持ちを積極的に伝え合っているグループを全体で紹介する。 ○友達のパンフレットを見てどのように考えや気持ちが変容したかを共有させる。	○数人の児童とのやり取りをし，全体でそれを聞くことにより，表現の幅を広げるヒントにさせる。	

まとめ	8　Looking Back ・本時のめあてに対する振り返りをする。	○本時のめあてに触れ，言語面・内容面について振り返らせる。 ○次時の単元のゴールについて予告をする。	○児童の，いろいろなことを手がかりに読もうとしていた態度や，自分の考えや気持ちをお互いに伝えようとしていた意欲について称賛する。	
	【児童の振り返り】 ・友達のパンフレットを見て，食べてみたいなと思うものがあったので，そこに行ってみたいなと思った。 ・友達のパンフレットに美味しそうなおやつがあったけど，それはお土産で買えると書いてあったので，実際にその国に行ってほかの種類も見ながら買いたいと思った。 ・友達のパンフレットを読むとき，読み方が分からなかったけど，絵カードを見たり始めの音のヒントをもらったりして，読むことができた。 ・You can ～. It's ～. という表現を使ったら，自分がその国のおすすめしたいところや気持ちなどを伝えることができた。			
	9　Greetings ・終わりの挨拶をする。 Let's finish English class. See you!	Let's finish English class. See you!	Let's finish English class. See you!	